

取り組みの分野：がん

1)	がんと生活習慣病予防との関係性の周知 (●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた		
2)	がん検診の必要性の周知 (●)						
3)	がん予防啓発のための講座等の実施 (●)						
4)	胸部、大腸、子宮、乳がん、前立腺がん検診の受診者数を増やす取り組み (●)						
5)	がん検診における要精検受診率の向上 (●)						
番号	事業名	事業内容	担当課				
①	市民健診事業	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等での啓発や市民健診結果説明会の有効活用 ・健康教室の実施 ・講演会の実施 ・ポスター作成やパンフレットの配布 ・各種イベント等による啓発 ・精密検査未受診者へのアンケート調査 ・精密検査受診者へのパンフレットの配布 (集団検診) 	保健所健康 づくり課 (健康対策 担当)	担当課 評価理由	計画していた事業は全て実施することができた。		
②	特定健康診査事業			課題と 今後の方向 (改善案)	各事業は引き続き継続して実施する。		
③	健康教育事業						
④	健康づくり推進事業						
⑤							
30年度計画		30年度実績		31年度計画			
<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」のポスターを作成 (10月予定) し、市の掲示板などに掲示する。 ・市民健診の講演会を開催する。 ・胃がんリスク、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、胸部検診の精密検査未受診者へのアンケート調査を実施する。 ・40歳女性に乳がん検診、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布する。 ・40歳男性にがん検診の受診勧奨を行う。 ・20歳女性及び40歳男女に、がん検診受診の再勧奨を行う (11月予定)。 ・平成25年度胃がんリスク検診A判定者に、検診受診勧奨のはがきを送付する。 ・集団健診の胃がんリスク検診受診者に、胃がん発生リスクに関するちらしを結果通知に同封する。 ・ホームページ・すかりぶに市民健診の案内を載せる。 ・「健康フェア」にて乳がんの自己検診啓発を実施する予定。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」のポスターを作成し、医療機関・コミュニティセンター・行政センター・老人福祉センター等に10月に約400枚掲示した。 ・11月24日(土)に大腸がん・胃がんリスク検診市民講演会を開催し、108名の参加があった。 ・胃がんリスク・乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の精密検査未受診者へ、受診勧奨とともに未受診理由の調査を実施した。 ・40歳女性2,470人に乳がん、20歳女性1,923人に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布した。 ・40歳男性2,588人にがん検診の受診勧奨を行った。 ・20歳女性及び40歳男女6,955人に、がん検診受診の再勧奨を行った。 ・平成25年度胃がんリスク検診A判定者4,922人に検診受診勧奨のはがきを送付した。 ・集団健診の胃がんリスク検診受診者に、胃がん発生リスクに関するちらしを結果通知に同封した。 ・ホームページ・すかりぶに市民健診の案内を載せた。 ・8月25日、26日に開催した「健康フェア」にて、乳がんの自己検診の啓発を行った。(参加者H30年度2,600人) 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」のポスターを作成 (10月予定) し、市の掲示板などに掲示する。 ・市民健診の講演会を開催する。 ・胃がんリスク、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、胸部検診の精密検査未受診者へのアンケート調査を実施する。 ・40歳女性に乳がん検診、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布する。 ・40歳男性にがん検診の受診勧奨を行う。 ・20歳女性及び40歳男女に、がん検診受診の再勧奨を行う (11月予定)。 ・平成26年度胃がんリスク検診A判定者に、検診受診勧奨のはがきを送付する。 ・集団健診の胃がんリスク検診受診者に、胃がん発生リスクに関するちらしを結果通知に同封する。 ・ホームページ・すかりぶに市民健診の案内を載せる。 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：がん

1)	がんと生活習慣病予防との関係性の周知 (●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
2)	がん検診の必要性の周知 (●)				
3)	がん予防啓発のための講座等の実施 (●)				
4)	胸部、大腸、子宮、乳がん、前立腺がん検診の受診者数を増やす取り組み (●)				
5)	がん検診における要精検受診率の向上 (●)				
番号	事業名	事業内容	担当課		
①	市民健診事業	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等での啓発や市民健診結果説明会の有効活用 ・健康教室の実施 ・講演会の実施 ・ポスター作成やパンフレットの配布 ・各種イベント等による啓発 ・精密検査未受診者へのアンケート調査 ・精密検査受診者へのパンフレットの配布（集団検診） 	保健所健康 づくり課	担当課 評価理由	「健康フェア」参加者数での実施者数が昨 年度より57人少なかった。 講演会など利用したことで、がん検診受診 及び乳がん自己検診を啓発する場が増やせ た。
②	特定健康診査事業			課題と 今後の方向 (改善案)	市民が多く参加するイベントや健康教育の 場を活用することで、がん検診受診及び乳 がん自己検診のさらなる啓発の場を増やし ていく。
③	健康教育事業				
④	健康づくり推進事業				
⑤	健康づくり推進事業				
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」のポスターを作成（10月予定）し、市の掲示板などに掲示する。 ・市民健診の講演会を開催する。 ・胃がんリスク、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、胸部検診の精密検査未受診者へのアンケート調査を実施する。 ・40歳女性に乳がん検診、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布する。 ・40歳男性にがん検診の受診勧奨を行う。 ・20歳女性及び40歳男女に、がん検診受診の再勧奨を行う（11月予定）。 ・平成25年度胃がんリスク検診A判定者に、検診受診勧奨のはがきを送付する。 ・集団健診の胃がんリスク検診受診者に、胃がん発生リスクに関するちらしを結果通知に同封する。 ・ホームページ・すかりぶに市民健診の案内を載せる。 ・「健康フェア」にて乳がんの自己検診啓発を実施する予定。 			→	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康フェア」で乳がん自己検診啓発を実施して、152人の参加（前年度209人）あり。 ・市民向けの健康教育の際にがんと生活習慣病予防の関係、がん検診の必要性を伝えた。【5回/162人】 ・「女性ホルモンの講演会」終了時に講演会場でがん検診受診及び自己検診啓発を20人に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き「健康フェア」等の市民が多く参加するイベントや健康教育の機会をとらえて、がん検診受診及び自己検診の啓発を行う。
			→		
			→		
			→		
			→		

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1)	健康診断を受けやすい環境の整備（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
2)	健康診断の必要性の周知（●）				
3)	必要に応じた健康診断後のフォローの実施（●）				
4)	生活習慣病（脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧、脂質異常症、糖尿病）、メタボリックシ ンドローム予防に関する知識の普及（●）				
5)	生活習慣病予防と改善のための食事や運動の講座等の実施（●）				
番号	事業名	事業内容	担当課		計画していた事業は全て実施することがで きた。
① ③ ⑤ ⑦ ⑧	市民健診事業 特定健康診査事業 (国保・社保) 健康づくり推進事業 健康教育事業 健康相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 各健康診査の実施 市のホームページ等に医療機関情報（日曜診療等）掲載 集団健診の休日健診の開催回数の増加 広報よこすかに啓発記事の掲載 かかりつけ医による個別受診勧奨 イベントでの広報活動・生活保護等の特定保健指導の実施 市民健診結果説明会の有効活用・各種健康教室の実施 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 各種イベント等による啓発・各種健康相談の実施 	保健所健康 づくり課 (健康対策 担当)	担当課 評価理由	各事業は引き続き継続して実施する
				課題と 今後の方向 (改善案)	
30年度計画		30年度実績			31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月15日まで実施する。個別健診は5月～翌年2月まで実施する。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載する。 集団健診の休日健診を日曜日に7回・土曜日に3回実施する。 広報よこすかに市民健診の案内記事を月一回掲載する。 集団健診の結果説明会を年23回開催する。 国保の特定保健指導（動機付け・積極的）の対象者（希望者）に特定保健指導を実施する。 慢性腎臓病（CKD）や透析に至ることを防ぐため、検診実施医療機関を通じて、糖尿病や高血圧の治療には至っていない生活習慣病予備軍の者に対して、CKDのパンフレットを配布する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月15日まで実施し、個別健診は5月～翌年2月まで実施した。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載した。 集団健診の休日健診を日曜日に7回・土曜日に3回実施した。 広報よこすかに市民健診の案内記事を月一回掲載した。 集団健診の結果説明会を年23回開催した。 特定保健指導を年40回117人（動機付け28回95人、積極的12回22人）実施した。 検診実施医療機関157機関を通じて、生活習慣病予備軍の者に対して、CKDのパンフレット3,140部を配布した。 		<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月16日まで実施する。個別健診は5月～翌年2月まで実施する。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載する。 集団健診の休日健診を日曜日に6回・土曜日に4回実施する。 広報よこすかに市民健診の案内記事を月一回掲載する。 集団健診の結果説明会を年24回開催する。 国保の特定保健指導（動機付け・積極的）の対象者（希望者）に特定保健指導を実施する。 慢性腎臓病（CKD）や透析に至ることを防ぐため、検診実施医療機関を通じて、糖尿病や高血圧の治療には至っていない生活習慣病予備軍の者に対して、CKDのパンフレットを配布する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1)	健康診断を受けやすい環境の整備 (●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
2)	健康診断の必要性の周知 (●)				
3)	必要に応じた健康診断後のフォローの実施 (●)				
4)	生活習慣病（脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧、脂質異常症、糖尿病）、メタボリックシ ンドローム予防に関する知識の普及 (●)				
5)	生活習慣病予防と改善のための食事や運動の講座等の実施 (●)				
番号	事業名	事業内容	担当課		
① ③ ⑤ ⑦ ⑧	市民健診事業 特定健康診査事業 (国保・社保) 健康づくり推進事業 健康教育事業 健康相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 各健康診査の実施 市のホームページ等に医療機関情報（日曜診療等）掲載 集団健診の休日健診の開催回数の増加 広報よこすかに啓発記事の掲載 かかりつけ医による個別受診勧奨 イベントでの広報活動・生活保護等の特定保健指導の実施 市民健診結果説明会の有効活用・各種健康教室の実施 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 各種イベント等による啓発・各種健康相談の実施 	保健所健康 づくり課	担当課 評価理由	<ul style="list-style-type: none"> すこやかんで実施するスマートダイエット教室の実施方法などを保健所実施時と同様にすることでスムーズな移行ができた。 病態別栄養教室を調理実習から、講義形式に変更したことで、対象者がより各病態の概要及び食事の内容を理解しやすくなるとともに参加人数も増加した。
				課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 各事業とも、次年度も継続して実施する。 健康相談の利用者が減少傾向のため、健康相談の周知のポスター・チラシを再度作成し配布する。 ホームページを充実させる。また健康教育の機会に生活習慣病予防について周知していく。 各コミュニティセンターでのヘルスマイトの活動回数を増やし、市民に活動内容を知ってもらう。
30年度計画		30年度実績			31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月15日まで実施する。個別健診は5月～翌年2月まで実施する。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載する。 集団健診の休日健診を日曜日に7回・土曜日に3回実施する。 広報よこすかに市民健診の案内記事を月一回掲載する。 集団健診の結果説明会を年23回開催する。 国保の特定保健指導（動機付け・積極的）の対象者（希望者）に特定保健指導を実施する。 慢性腎臓病（CKD）や透析に至ることを防ぐため、検診実施医療機関を通じて、糖尿病や高血圧の治療には至っていない生活習慣病予備軍の者に対して、CKDのパンフレットを配布する。 スマートダイエット教室は、すこやかんで実施する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> スマートダイエット講演会年2回実施。【受講者：105人】 スマートダイエット教室（年2コース）はすこやかんで実施。保健所実施時と同様の効果（平均で体重5kg程度減量）が得られている。【受講者：46人】 ヘルスマイト調理実習7回97人 昨年度の病態別栄養教室は、調理実習形式にて4回57人の参加であったが講話形式に変更し、8回191人の参加となった。周知のため、医師会にポスター掲示を依頼した。 例年のお箸の使い方ゲームや30年度から新規に行った塩分・糖分の含有量を当てるゲーム等を実施し、生活習慣病予防と食育推進について啓発を行った。食育キャンペーン1,014人、健康フェア869人の参加者があった。 健康相談の相談者をスマートダイエット教室や病態別栄養教室等に勧奨した。【年6回／相談者総数16人】 体力チェックと医師相談の利用者数【年12回／総数21人】 栄養健康相談20回・32人実施 		<ul style="list-style-type: none"> 各事業とも、次年度も継続して実施する。 引き続きスマートダイエット講演会（年2回）を実施する。スマートダイエット教室（年2コース）をすこやかんが実施する。 各コミュニティセンターでのヘルスマイトの活動回数を増やし、市民に活動内容を知ってもらう。 病態別栄養教室については、すでに診断されている方も参加（昨年度）しているので、これについても対応できるよう内容をさらに充実させる。また個別の栄養相談につなげるよう促す。 引き続き体力チェックと医師相談健康相談及び健康相談等を実施する。 新たに刊行する健康づくり情報紙を利用し、生活習慣病予防の情報を発信する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1) 2) 3)	健康診断を受けやすい環境の整備 (●) 健康診断の必要性の周知 (●) 必要に応じた健康診断後のフォローの実施 (●)			30年度 取組につい での担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	第2期データヘルス計画に沿って、効果・ 効率的な事業の展開に努め、予定していた 事業の目標はおおむね達成できた。	
② ④ ⑥	特定健康診査事業 (国保) 特定保健指導事業 (国保)	<ul style="list-style-type: none"> 40歳から74歳までの国保被保険者に対する特定健康診査の実施 内臓脂肪型肥満に着目した検査項目での健診を、保健所健診センター及び医療機関に委託し実施 毎年5月に受診券を送付 広報紙、ホームページ等で周知 40歳から74歳までの国保被保険者に対する特定健康診査の実施後、対象者へ利用券を送付し、特定保健指導を医療機関に委託し実施 	健康保険課	課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 既存の事業については、引き続き継続して実施する。 肥満の割合が高いという課題に対して、チラシの配布や講演会の開催など、肥満防止に向けた対策を進めていきたい。 	
30年度計画		30年度実績		31年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査、レセプトデータの解析に基づいて策定した第2期データヘルス計画の推進 受診勧奨通知の内容等の改善（個人属性や受診動向等の分析による文面の工夫） 早期受診促進キャンペーン はがき・電話による特定健康診査受診勧奨 人間ドック費用の一部助成 39歳被保険者を対象にした郵送型簡易血液検査の実施 勤務先での健康診断結果提出で記念品を贈呈 生活習慣病発症予測通知（生活習慣病の発症リスクを数値化した通知）を用いたハイリスク者への通知 はがき・電話による特定保健指導利用勧奨 ハイリスク者への保健指導の実施 糖尿病性腎症重症化予防に関する取り組み 肥満対策としてチラシ等を利用したポピュレーションアプローチを実施 		→	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年3月に策定した第2期データヘルス計画に沿って、保健事業の推進に努めた。 受診動向等を分析し、対象者ごとに文面を工夫して勧奨はがきを作成した。 平成30年5～8月受診者を対象として実施。 受診勧奨はがき 37,418通 / 電話勧奨 6,744件実施。（平日に加えて夜間・休日の電話勧奨も実施） 人間ドック費用を437件助成。 郵送型簡易血液検査を101人実施。 健診結果提出者に記念品を50件贈呈。 生活習慣病発症予測通知を414通発送。 利用勧奨はがき 1,550件 / 電話勧奨 1,881件実施。 血圧・血糖・脂質・腎機能のハイリスク者について医療機関への受診勧奨を実施（通知・電話・訪問） 糖尿病性腎症重症化予防プログラムをCKD3b期5人、CKD3a期（40～64歳）5人（開始時は6人、1人は途中終了）実施。 啓発チラシを作成し、特定健診結果に同封した。 		→	<ul style="list-style-type: none"> はがき・電話による特定健康診査受診勧奨 受診勧奨通知の内容改善（個人属性や受診動向等の分析による文面の工夫） 早期受診促進キャンペーン 人間ドック費用の一部助成 39歳被保険者を対象にした郵送型簡易血液検査の実施 勤務先での健康診断結果提出で記念品を贈呈 特定健康診査結果やレセプトデータに基づいて策定した第2期データヘルス計画の推進 生活習慣病発症予測通知（生活習慣病の発症リスクを数値化した通知）を用いたハイリスク者への通知 はがき・電話による特定保健指導利用勧奨 生活習慣病発症予測ツールを用いたハイリスク者への通知 ハイリスク者への保健指導の実施 糖尿病性腎症重症化予防に関する取り組み 肥満防止講演会の開催 肥満対策としてチラシ等を利用したポピュレーションアプローチの継続

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク

(1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成

(2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(1)-1)	ヘルスマイトよこすかの会員数を増やす取り組み (●■)	30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
(1)-3)	ラジオ体操サポーターを育成する取り組み (●)			
(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			
(2)-2)	健康づくりグループの育成 (●■)			
(2)-3)	ヘルスマイトの活動の周知 (●■)			
(2)-5)	地域職域との連携を図る(ラジオ体操の推進、食事バランスの啓発、禁煙対策、適量飲酒、こころの健康など) (●■)			
(2)-6)	ラジオ体操登録団体の支援 (●)			
番号	事業名	事業内容	担当課	
① ③ ⑦ ⑨ ⑩ ⑫ ⑬	健康づくり推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりリーダーの育成 ラジオ体操サポーター養成講座、フォローアップ研修の開催 地域からの依頼による健康教育の実施 ホームページへの掲載やチラシの配布等による周知 職域との連携による健康教育の実施 各種イベントによる啓発 スタートセットの配布 ホームページやチラシ等での会場の周知 活動発表会の実施 ラジオ体操講師の派遣 	保健所健康 づくり課	
担当課 評価理由				<ul style="list-style-type: none"> サポーター養成講座の開催により、サポーター90人が新たに登録、ラジオ体操活動グループは新たにを7か所登録があった。 ヘルスマイト養成講座は予定通り全ての回数を終了した。修了者からの入会者が多かったが、年齢や家庭の問題で現会員の退会者も多い。
課題と 今後の方向 (改善案)				<ul style="list-style-type: none"> イベント型ラジオ体操講座の終了等事業の縮小により、ラジオ体操活動グループ登録の周知手段が限られてくる。健康づくり課の教室で呼びかけるなど、こまめな周知を呼びかけたい。 ヘルスマイト養成講座修了者が新規会員として入会するが、現会員の退会も多いため、ヘルスマイトと相談しながら、活動しやすい会の運営を目指す。(H30年会員56人 H31年会員63人)
30年度計画		30年度実績		
<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操サポーター養成講座、サポーターフォローアップ研修を引き続き実施する。 地域イベント型ラジオ体操講座については、8回開催予定。観光イベント型ラジオ体操講座は2回実施。 ラジオ体操グループ登録、活動発表会等は継続して実施する。 ヘルスマイト養成講座の開催。 食育キャンペーンや健康フェアでのヘルスマイトの活動を周知する。 	→	<ul style="list-style-type: none"> サポーター養成講座を4回開催した。90人が新たに登録し述べ856人となった。 ラジオ体操サポーターフォローアップ研修は実技指導と講演会の2回実施、147人参加。 地域イベント型ラジオ体操講座をグリーンハイツ、逸見、長井、田浦、ハイランド、生涯現役フォーラムの6か所で実施、のべ2038人参加。花の国での開催予定は台風接近に伴い中止となった。 観光イベント型ラジオ体操講座はカレーフェスティバルで実施、250人参加。産業まつりでのラジオ体操は主催部局の方針の変更により中止となり、観光イベント型の開催は1回の実施となった。 新規グループ登録は7か所、計83グループ活動中。通算登録数は92となった。 ヘルスマイト養成講座は全12回(フォローアップ研修を含む)を実施し終了したが、修了者全員が入会しなかった。22名終了、17名入会予定。 例年のお箸の使い方ゲームや30年度から新規に行った塩分・糖分の含有量を当てるゲーム等を実施し、生活習慣病予防と食育推進について啓発を行った。食育キャンペーン1,014人、健康フェア869人の参加者であった。 	→	
31年度計画				
<ul style="list-style-type: none"> サポーター養成講座を2回開催する。 サポーターフォローアップ研修は、健康づくり講演会を研修として行い、周知を行う。 ラジオ体操活動グループ登録、活動発表会は継続して実施する。 各種教室においてラジオ体操活動の紹介、グループ登録案内を行っていく。 ヘルスマイト養成講座は今年度も引き続き開催する。 イオン横須賀店の一時閉店に伴い、健康フェアの開催については検討中。食育キャンペーンは多くの人に啓発できる良い機会のため、開催予定で検討を続けている。 				

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(1)-2) (2)-1)	介護予防サポーターの活用 (●) 地域健康教育、講座の実施 (●■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・地域型の教室については、実施回数、人数共に計画に満たない事業もあったが、概ね例年通り無事に実施する事ができた。
② ⑧	地域介護予防活動支援事業	・介護予防サポーターの育成及び活動支援 ・地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施 ・地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施	高齢福祉課	課題と 今後の方向 (改善案)	・各事業共に、引き続き継続して実施する。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・(地域) 地域の底力アップ教室 12回 540人 ・(地域) 地域型介護予防教室 290回 延5,800人 ・(地域) ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 ・(地域) 介護予防サポーター養成講座 2コース (1コース50人) ・介護予防サポーターフォローアップ研修 約500人 ・地域型介護予防サポーター養成講座 3コース (1コース40人) 		→ → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> ・(地域) 地域の底力アップ教室 8回 305人 ・(地域) 地域型介護予防教室 230回 延4,374人 ・(地域) ふれあい地域健康教室 47回 1,307人 ・(地域) 介護予防サポーター養成講座 2コース 実48人 ・介護予防サポーターフォローアップ研修 延279人 ・地域型介護予防サポーター養成講座 3コース 実85人 		<ul style="list-style-type: none"> ・(地域) 地域の底力アップ教室 10回 300人 ・(地域) 地域型介護予防教室 290回 延5,800人 ・(地域) ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 ・(地域) 介護予防サポーター養成講座 2コース 実100人 ・介護予防サポーターフォローアップ研修 約500人 ・地域型介護予防サポーター養成講座 3コース 実120人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	各種教室は、予定回数を実施することができた。 地域依頼の健康教育もほぼ例年の同様に依頼があり実施できた。
④	周産期支援事業 母子健康教育指導事業	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の各種教室の実施 ・地域からの依頼による健康教育の実施 	こども健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業は引き続き継続して行う。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の各種教室などにおいて、妊婦や母親同士の情報交換や交流、相談の機会を提供し、地域での仲間づくりの機会とし、子育ての孤立化を防ぎ、前向きに子育てに取り組めるよう支援する。 		→	プレママプレパパ教室32回（平日12回、土曜日20回）、妊産婦サロン42回、出張型妊産婦サロン20回、対象別妊産婦サロン（高齢妊産婦対象）12回、育はく教室（6～10か月の親子を対象）64回の中で、母親同士の交流を図り、仲間づくりの機会とした。 地域からの依頼による子育て支援の健康教育を21回実施した。		<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の各種教室などにおいて、妊婦や母親同士の情報交換や交流、相談の機会を継続して提供する。 ・地域からの依頼による健康教育を継続して実施する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			30年度 取組につい での担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・予定していた計画はすべて実行することができた。
⑤	コミュニティセン ター運営管理事業	・コミュニティセンターにおける各種講座の実施	地域コミュ ニティ支援 課 各行政セン ター	課題と 今後の方向 (改善案)	・参加者アンケートにおいて、高い評価を得ており、地域の健康増進の一助となっていると考えられる。 ・今後も引き続き事業を実施していきたい。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・生涯現役という観点から高齢者教室の内容を充実させる。引き続き高齢福祉課の介護予防事業と連携し、生涯現役講座を9コミュニティセンターで開催する。 ・家庭教育学級においても引き続き内容の充実と参加者増加に努める。 		→	各コミュニティセンターの高齢者学級と高齢福祉課の介護予防事業を連携させ、生涯現役講座として9コミュニティセンターで実施した。	→	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯現役という観点から高齢者教室の内容を充実させる。引き続き高齢福祉課の介護予防事業と連携し、生涯現役講座を9コミュニティセンターで開催する。 ・家庭教育学級においても引き続き内容の充実と参加者増加に努める。
			・家庭教育学級では、親子などを対象とした講座を実施し、多数の参加があった。		

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	計画に即し、様々な健康づくりに関する講 座を地域の教育機関などの協力を得なが ら、着実に実施した。
⑥	生涯学習センター運 営管理事業	・各種講座、市民大学の開催	生涯学習課	課題と 今後の方向 (改善案)	社会教育・生涯学習の観点で講座を実施していることから、参 加者のさらに深く学びたい、もっと幅広く知りたいという意識 や意欲を醸成させていくことが重要と考える。市民大学に限ら ず様々な施設等で実施している健康関連の講座の情報を収集 し、それを参加者に提供していくことが次の学びや活動につな げていくことになると考えており、そうした工夫を重ねてい く。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習センター指定管理事業において、市民大学 (50講座以上) を含む各種講座を実施する。 市民大学などにおいて、健康に関する講座を実施する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 市民大学を年間56講座実施した。 身体の健康に関する講座は、市民大学において、神奈川県立保健福祉大学・神奈川衛生学園専門学校・すこやかんの協力を得た講座など、全5講座を実施した。また、Yokosukaまなび情報登録講師の講座デビューを支援するABCプランにおいて、2講座実施した。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習センター指定管理事業において、市民大学 (50講座以上) を含む各種講座を実施する。 市民大学などにおいて、健康に関する講座を実施する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-4)	スポーツ推進委員の活用(●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	計画通りに事業を実施したため。
⑪	新体力テスト測定員 養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テスト測定員講習会の実施 ・学校へのスポーツ推進委員の派遣 ・スポーツフェスタの開催 	スポーツ振 興課	課題と 今後の方向 (改善案)	より良い測定を目指し、測定員の質を向上 させるため、研修に参加する人数が増える ように呼びかけを行う。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<p><新体力テスト測定員講習会の実施> ・平成31年2月16日(土)に新体力テスト測定員講習会を開催する予定。</p> <p><学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・前年度の実施内容を改善し、新体力テスト測定員を学校へ派遣する。その後、派遣結果をもとにさらなる反省点・今後の課題を洗い出し、それを踏まえて測定員研修を開催し、次年度以降の事業の拡充につなげる。</p> <p><スポーツフェスタの開催> ・平成30年10月8日(月・祝)によこすかスポーツフェスタ2018を開催し、北体育会館等において、スポーツ推進委員が役員となって新体力テストの測定を行う予定。</p>		<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p><新体力テスト測定員講習会の実施> ・平成31年2月16日(土)に新体力テスト測定員講習会を開催し、12名参加した。</p> <p><学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・市内26校の小学校に37人(延べ109回)派遣し、測定した。</p> <p><スポーツフェスタの開催> ・平成30年10月8日(月・祝)によこすかスポーツフェスタ2018を開催し、北体育会館等において、スポーツ推進委員が役員となって新体力テストの測定を実施。</p>		<p><新体力テスト測定員講習会の実施> ・平成31年5月18日(土)に新体力テスト測定員講習会を開催予定。</p> <p><学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・5月から6月にかけて、新体力テスト測定員を市内の希望する小学校へ派遣する予定。</p> <p><スポーツフェスタの開催> ・平成31年10月14日(月・祝)によこすかスポーツフェスタ2018を開催し、北体育会館等において、スポーツ推進委員が役員となって新体力テストの測定を行う予定。</p>	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 2) 4) 8) 9)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 1人で食事をするこどもを減らす取り組み (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■) 農業体験を経験する機会の提供 (■)			30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	園児にとって身近な題材をテーマにした取 り組みができた
① ⑤ ⑧ ⑬ ⑳	食育活動 食指導 園内菜園	<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 	保育課		より園の行事と連動して取り組んでいく
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演 		→ → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> 園児を対象とした食育パフォーマンスの実施 10園 食事のおたよりの配布 認可、認可外保育施設77施設へ毎月送付 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 毎食実施、園独自の食育活動 依頼による食育講話の実施 保護者にむけての食育講話 3園 園内菜園の実施し給食で取り入れる ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演 4園 幼児のクッキング講座「中国の食文化にふれよう～餃子～」 1園 		<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 2) 4) 8)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 1人で食事をするこどもを減らす取り組み (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■)			30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	乳幼児健診、相談、訪問、各種教室において共食や食育に関する情報の提供や食べ方の啓発ができた。
② ⑥ ⑨ ⑱	周産期支援事業 母子健康教育指導事業 訪問指導 母子健康診査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問、教室の実施 ・地域からの依頼による健康教育の実施 	こども健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業は引き続き継続して実施する。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の乳幼児健診や各種教室等において共食の重要性、妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べる食べ方等について普及啓発を行う。また、ホームページやすかりぶを活用して母子保健に関する食の情報提供していく。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診や各種教室等において、共食の重要性、妊娠期から授乳期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べる食べ方等について普及啓発を行った。 ・手軽に食事づくりができるようにするために、幼児のレシピをやすかりぶに掲載した。 ・市のホームページ（よこすかムービーチャンネル）に平成28年6月から離乳食の作り方を動画で情報発信した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べる食べ方等について普及啓発する。 ・ホームページやすかりぶを活用して母子保健に関する食の情報提供を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 3) 4) 7) 8) 10)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 栄養成分表示の活用方法の普及 (■) 食育に関する情報の提供 (■) よこすかE表示メニュー設置店、普及協力店を増やす取り組み (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■) 食の循環や環境を意識した食育の推進 (■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
③ ⑦ ⑪ ⑮ ⑱ ㉒	健康づくり推進事業 健康食生活推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進教室の実施 ・地域、職域からの依頼による健康教育の実施 ・ヘルスマイトによる委託事業の実施 ・食品衛生責任者講習会および巡回での説明の実施 ・外食の栄養成分表示を上手に活用するための教室の実施 ・ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ・食育推進キャンペーンの実施 ・食品ロスの削減を推進するための講座等の実施 	保健所健康づくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・予定していた事業はすべて実施することが出来た。 ・6月には市役所展示コーナーにて初めて食育に関する展示を行い、普及啓発を行った。 ・「よこすかE表示」登録件数は目標値の90%を超えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業は継続して実施。 ・参加者が少ない教室についてはチラシ等で周知を行う。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスへの理解をすすめるための食育推進講演会及び調理実習の実施 ・食文化の継承、メンス料理、バランスのよい食事をつくる教室の実施 ・食育に関する情報提供のためのキャンペーン ・栄養成分表示を上手に活用するための教室の実施 ・食事バランスガイド普及啓発を目的とした市民向け講習会の実施 ・「よこすかE表示」普及協力店へ引き続き掲示による、市民への周知協力依頼 ・「よこすかE表示」メニュー設置店の店舗専用ポスター作成及び市民への周知協力依頼 ・ポスター・ちらし・市のホームページなどを利用した普及啓発 ・ヘルスマイトによる食の大切さを伝える委託事業の実施 ・地域、職域からの依頼による健康教育の実施 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・森野 熊八氏を講師に迎え、「もったいないが食育の基本」をテーマに6月に講演会を開催(76人) ・3つのテーマで調理実習を各2回、全6回実施(69人) ・イオン久里浜店にて食育キャンペーン実施(1,014人) ・栄養成分表示講習会を年1回実施。(37人) ・食事バランスガイド講習会を年1回実施。(12人) ・「よこすかE表示」普及協力店288店舗登録。市ホームページに店舗名掲載(希望店のみ)。 ・「よこすかE表示」メニュー設置店12店舗登録。市ホームページに、店舗名・店舗専用ポスター掲載。 ・「よこすかE表示」登録店については、平成30年度末にて300店舗となり目標値の91%となる。 ・6月に市役所展示コーナーにて食育展示を実施。市ホームページにて各教室の日程やレシピを掲載。 ・市内コミセンにおいて7回の委託事業(調理実習)と公立保育園4園での食育講話を実施(228人) ・22件(講話・調理実習)実施。(596人) 		<ul style="list-style-type: none"> ・食育月間である6月に「食品ロス」をテーマに外部講師を招き、講話と調理実習を開催する。 ・栄養成分表示を上手に活用し、生活習慣病予防を目的とした市民向け講習会を6月に実施する。 ・食事バランスガイドを活用し、より良い食生活へ導けるよう食事バランスガイド講習会を7月に実施する。 ・「よこすかE表示」普及協力店へ引き続き掲示による、市民への周知協力依頼及び登録依頼の要請。 ・「よこすかE表示」メニュー設置店の店舗専用ポスター作成及び市民への周知協力依頼。 ・30年度に続き、6月に市役所展示コーナーにて食育展示を実施。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 4) 8)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■)			30年度 取組につい での担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由		
④ ⑫ ⑰	地域介護予防活動支援事業 介護予防普及啓発事業	・地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施 ・介護予防に関する知識の普及と教室の実施	高齢福祉課	・参加者の少ない事業もあったが、予定していた計画は全て実施することができた。 ・ふれあい地域健康教室は、予定を大幅に上回る結果となった。		
				課題と 今後の方向 (改善案)	・参加人数の少なかった事業については、 実施内容および日数等の見直しを行った。	
30年度計画			30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・(地域)ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 ・(普及)男性料理教室 1日コース×8会場 定員20人 ・(普及)のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 3日コース×3会場 定員15人 ・(普及)シニアのための栄養講座 1日コース×6会場 定員20人 ・(普及)シニアのための栄養講座(実践編) 1日コース×3会場 定員20人 ・(普及)小食の方のための栄養教室 2日コース×3会場 定員20人 ・(普及)生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携) 1回×9コミセン ・(普及)プラチナカレッジ(複合) 2日コース×4コース 定員30人 			→	<ul style="list-style-type: none"> ・(地域)ふれあい地域健康教室 47回 1,307人 ・(普及)男性料理教室 8回 121人 ・(普及)のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 9回 延59人 ・(普及)シニアのための栄養講座 6回 68人 ・(普及)シニアのための栄養講座(実践編) 3回 44人 ・(普及)小食の方のための栄養教室 6回 延57人 ・(普及)生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携)(栄養) 9回 248人 ・(普及)プラチナカレッジ(複合) 8回 延97人 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・(地域)ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 ・(普及)男性料理 1日コース×6会場 定員20人 ・(普及)女性のための料理教室 1日コース×2会場 定員20人 ・(普及)のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 2日コース×3会場 定員15人 ・(普及)シニアのための栄養講座 1日コース×8会場 定員20人 ・(普及)シニアのための栄養講座(実践編) 1日コース×3会場 定員20人 ・(普及)小食の方のための栄養教室 1日コース×3会場 定員20人 ・(普及)生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携) 1回×9コミセン ・(普及)専門職が行く!健康長寿のコツ(複合) 1日コース×12会場 定員20人×5会場+30人×1会場+35人×6会場

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

4) 5) 11)	食育に関する情報の提供 (■) 学校給食での地産地消の推進 (■) 学校における食育の推進 (■)			30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた		
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由			
⑩ ⑬ ⑭ ⑮	学校保健関係指導	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季研修講座「食育」、食指導研修 ・給食だより等による意識啓発 ・学校給食での地場産物の使用の推進 (統一献立および自校献立) ・「食に関する指導の全体計画」の策定、実施 ・「給食時間マニュアル」に基づいた給食指導の実践 ・関連各教科における食に関する指導(栄養教諭等の活用も含め) の実践 ・中学校完全給食の開始に合わせた、中学校教職員への研修の充実 ・給食センターを活用した食育の取り組みの検討 	保健体育課	<ul style="list-style-type: none"> ・計画中の事業について、目標値に達しなかった事業もあったが、予定通り概ね実施することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市立学校食育担当者会(年2回実施)において、栄養教諭による食に関する指導の実践報告を行う場を設定する。 ・中学校完全給食実施に向けて、中学校における給食指導の在り方や教職員向け研修会の実施、情報発信等について検討を行う。(中学校完全給食課題対策ワーキングチームの定期開催) 		
30年度計画		30年度実績		31年度計画			
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き食育研修を、夏季研修講座に位置付け、継続して基準献立予定表、給食だより、食育だより等の発行を行っていく。 ・統一献立における地場産物の使用割合を13.2%以上を目指していく。 ・食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 ・給食時間の準備から後片付けまでの活動を通して、担任が計画的・継続的な指導を行うことにより児童に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせるために、「給食時間マニュアル」を市内全小学校で実施し、指導の充実を図る。 ・中学校における食に関する指導について、中学校教職員を対象とした効果的な指導プログラムの構築を図る。(計画) 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健夏季研修講座(食育)を7月30日(月)に実施、規準献立予定表・給食だより・食育だよりを月1回程度発行。 ・統一献立における地場産物の使用割合は、10.3%。(平成30年度実績値：天候不良による) ・第1回目を6月6日(水)、第2回目の担当者会を2月22日(金)にそれぞれ実施。 ・市内小学校全校で「給食時間マニュアル」に基づく給食指導を継続して実施。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き食育研修を、夏季研修講座に位置付け、継続して基準献立予定表、給食だより、食育だより等の発行を行っていく。 ・統一献立における地場産物の使用割合を15.4%以上を目指していく。 ・食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 ・給食時間の準備から後片付けまでの活動を通して、担任が計画的・継続的な指導を行うことにより児童に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせるために、「給食時間マニュアル」を市内全小学校で実施し、指導の充実を図る。 ・中学校完全給食課題対策ワーキングチームによる具体的課題についての検討。(給食時間マニュアルの中学校版の作成、教職員向け研修内容の精査、情報発信等) 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

修正

6)	食の安全性の普及啓発 (■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・予定していた計画はすべて実施することができた。
(14)	食品衛生事業	・食のセミナーおよび食品衛生講習会開催	保健所生活 衛生課	課題と 今後の方向 (改善案)	・各事業は引き続き継続して実施する。 ・各事業とも周知等を行い、さらに参加者を増やすよう努めたい。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け食品衛生講習会を開催 ・食のセミナーを平成31年3月開催 		→ →	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け食品衛生講習会を年間5回開催 ・食のセミナーを平成31年3月7日(木)に開催(お魚と寄生虫) 市民に対し食の安全・安心について啓発することができた。		<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け食品衛生講習会を開催 ・食のセミナーを令和2年3月開催

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

9)	農業体験を経験する機会の提供 (■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	予定していた計画はすべて実施したが、 荒天のため中止になった事業もあった。
(21)	地産地消推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験の実施（児童対象） ・親子酪農体験の実施（児童・保護者対象） 	農業水産課	課題と 今後の方向 (改善案)	親子酪農体験は、平成31年度以降、企画 内容を見直していく予定である。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・年2回実施予定（夏季・冬季に小学校5・6年生 各回50人対象に実施予定） ・年1回実施予定（小学生とその保護者、計50人対象 に実施予定） 		→ →	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験 平成30年7月14日開催 参加人数 43人 / 平成31年1月19日開催 参加人数 40人 ・親子酪農体験 平成30年7月28日 ※台風接近のため中止 参加予定：親子21組48人 ・すかなごっそで乳しぼり体験 平成31年3月22日開催 参加人数 55人 (3歳以上の人が対象) <p>農業者、酪農事業者との交流を通じて、横須賀の農業 や酪農に対する理解を深めることができ、地産地消の 促進を図ることができた。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験 年2回実施予定 (夏季・冬季に小学校5・6年生 各回50人対象 に実施予定) ・親子酪農体験 実施は未定。実施方法等を見直す予定。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

10)	食の循環や環境を意識した食育の推進 (■)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	予定していた計画はすべて実施することが できた。
(23)	減量化・資源化啓発 事業	<ul style="list-style-type: none"> 子どもごみ教室（小・中・高校生対象）及びごみトーク（出前 トーク、町内会等対象）での啓発 ポスター等による食品ロス削減の啓発 	資源循環推 進課	課題と 今後の方向 (改善案)	当課でのポスター作製の予算が削られたた め他の啓発方法の検討が必要
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 子どもごみ教室（保育園、幼稚園、小・中・高校生 対象）での啓発 ごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ごみ問題学習会（町内会等対象）での啓発 アイクルフェア等イベントでの啓発 ポスター等による食品ロス削減の啓発 		→ → → → →	42回 2,690名参加（小学校24校幼稚園2園） 34回 2,166名参加 10回 173名参加 12回 157名参加 303名参加 2,200作成し飲食店等に配布した		<ul style="list-style-type: none"> 子どもごみ教室（保育園、幼稚園、小・中・高校生 対象）での啓発 ごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ごみ問題学習会（町内会等対象）での啓発 アイクルフェア等イベントでの啓発 ポスター等による食品ロス削減の啓発

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■)	バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発 (●■)	食事バランスガイドなどの活用方法の普及 (●■)	各種講座の実施 (●■)	30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
(1)-2)						
(1)-3)						
(1)-4)						
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	園児にとって身近な題材をテーマにした取り組みができた	
① ⑤ ⑩ ⑭	健康診断 食育活動 調理員講習会	<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 食事のおたよりの配布や食育パフォーマンスの実施 保育園調理員を対象とした調理講習会の実施 	保育課		より園の行事と連動して取り組んでいく	
30年度計画		30年度実績			31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 食事のおたよりの配布 食育パフォーマンスの実施 保育施設調理員を対象とした調理講習会の実施 	→ → → →	<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 0～2歳児毎月実施 3～5歳児年3回実施 食事のおたよりの配布 認可、認可外保育施設77施設へ毎月送付 園児を対象とした食育パフォーマンスの実施 10園 保育施設調理員を対象とした調理講習会の実施 			<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 食事のおたよりの配布 食育パフォーマンスの実施 保育施設調理員を対象とした調理講習会の実施 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■)	30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
(1)-2)			
(1)-3)			
(1)-4)			
番号	事業名	事業内容	担当課
② ⑥ ⑪ ⑮	周産期支援事業 母子健康教育指導事 業 訪問指導 母子健康診査事業	・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問、り教室の 実施 ・地域からの依頼による健康教育の実施	こども健康 課
30年度計画		30年度実績	31年度計画
・妊娠期から子育て期における乳幼児健診や各種事業 においてバランスよく3食食べるの知識の普及を行 う。		→ 乳幼児健診、プレママプレパパ栄養教室、離乳食や幼 児教室、育児相談などで、パンフレット等を活用しバ ランスよく3食食べることの知識の普及を行った。ま た、地域からの依頼による健康教育を6回おこなっ た。 「妊娠中も授乳中も家族と一緒に♪簡単！バランスレ シピ19」をホームページに掲載した。	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪 問、教室においてバランスよく3食食べることの知識 の普及を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■)	30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
(1)-2)	バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発 (●■)		
(1)-3)	食事バランスガイドなどの活用方法の普及 (●■)		
(1)-4)	各種講座の実施 (●■)		
番号	事業名	事業内容	担当課
③ ⑧ ⑫ ⑯	健康づくり推進事業 健康食生活推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 食育推進教室の実施 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 職域との連携による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 食育推進キャンペーンの実施 	保健所健康づくり課
		担当課 評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 地域・職域からの健康教室(調理実習のみ)依頼が予定より少なかったため。
		課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 各事業については引き続き実施予定。 健康教室の依頼は新規グループの開拓を 務めたい。
30年度計画		30年度実績	31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> バランスよく食生活や生活習慣病予防に重点をおいた各種健康教室の実施 食育推進教室の実施 	→	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防、重症化予防を目的として、栄養講話や調理実習を行った(69人)。 30年度は食品ロスをテーマに講話(76人)と調理実習(19人)を各1回ずつ行った。 生活習慣病予防と食育推進を目的とした委託事業(調理実習、食育講話)を年11回行った(228人)。 ポスター・ちらし・ホームページを活用し、教室参加募集を行った。 老人の集いや市内活動グループ、職域等からの依頼で栄養講話や調理実習を年22回開催した(596人)。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康フェアはイオン横須賀店一時閉店につき実施について検討中。食育キャンペーンの開催内容を整理し、8月頃の実施に向けて準備を行う。
<ul style="list-style-type: none"> バランスよく食生活や生活習慣病予防を目的としたヘルスマイトよこすかによる委託事業の実施 	→		
<ul style="list-style-type: none"> ポスター・ちらし・市ホームページなどを利用した普及啓発 	→		
<ul style="list-style-type: none"> 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 	→		

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■)	30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた				
(1)-2)	バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発 (●■)						
(1)-3)	食事バランスガイドなどの活用方法の普及 (●■)						
(1)-4)	各種講座の実施 (●■)						
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由			
④ ⑨ ⑬ ⑰	介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援事業 地域リハビリテーション活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防に関する知識の普及のための訪問、教室の実施 地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施 地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施 	高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の少ない事業もあったが、予定していた計画は全て実施することができた。 ふれあい地域健康教室は、予定を大幅に上回る結果となった。 			
				課題と今後の方向(改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 参加人数の少ない事業については、実施内容および日数等の見直しを行った。 		
30年度計画		30年度実績		31年度計画			
<ul style="list-style-type: none"> (地域) ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 (普及) 男性料理教室 1日コース×8会場 定員20人 (普及) のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 3日コース×3会場 定員15人 (普及) シニアのための栄養講座 1日コース×6会場 定員20人 シニアのための栄養講座(実践編) 1日コース×3会場 定員20人 (普及) 小食の方のための栄養教室 2日コース×3会場 定員20人 (普及) 生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携) 1回×9コミセン (普及) プラチナカレッジ(複合) 2日コース×4コース 定員30人 		→	<ul style="list-style-type: none"> (地域) ふれあい地域健康教室 47回 1,307人 (普及) 男性料理教室 8回 121人 (普及) のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 9回 延59人 (普及) シニアのための栄養講座 6回 68人 シニアのための栄養講座(実践編) 3回 44人 (普及) 小食の方のための栄養教室 6回 延57人 (普及) 生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携)(栄養) 9回 248人 (普及) プラチナカレッジ(複合) 8回 延97人 		→	<ul style="list-style-type: none"> (地域) ふれあい地域健康教室 35回 延1,000人 (普及) 男性料理 1日コース×6会場 定員20人 (普及) 女性のための料理教室 1日コース×2会場 定員20人 (普及) のみこみらくらく教室(栄養・歯科) 2日コース×3会場 定員15人 (普及) シニアのための栄養講座 1日コース×8会場 定員20人 シニアのための栄養講座(実践編) 1日コース×3会場 定員20人 (普及) 小食の方のための栄養教室 1日コース×3会場 定員20人 (普及) 生涯現役講座(コミュニティーセンターと連携) 1回×9コミセン (普及) 専門職が行く!健康長寿のコツ(複合) 1日コース×12会場 定員20人×5会場+30人×1会場+35人×6会場 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-2)	バランスよく（主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など）、3食食べることの知識の普及啓発（●■）			30年度 取組につい での担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
⑦	学校保健関係指導	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季研修講座「食育」、食指導研修 ・給食だより等による意識啓発 	保健体育課	<ul style="list-style-type: none"> ・計画中の事業について、目標値に達しなかった事業もあったが、予定通り概ね実施することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市立学校食育担当者会（年2回実施）において、栄養教諭による食に関する指導の実践報告を行う場を設定する。 ・中学校完全給食実施に向けて、中学校における給食指導の在り方や教職員向け研修会の実施、情報発信等について検討を行う。（中学校完全給食課題対策ワーキングチームの定期開催）
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き食育研修を、夏季研修講座に位置付け、継続して基準献立予定表、給食だより、食育だより等の発行を行っていく。 ・統一献立における地場産物の使用割合を13.2%以上を目指していく。 ・食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 ・給食時間の準備から後片付けまでの活動を通して、担任が計画的・継続的な指導を行うことにより児童に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせるために、「給食時間マニュアル」を市内全小学校で実施し、指導の充実を図る。 ・中学校における食に関する指導について、中学校教職員を対象とした効果的な指導プログラムの構築を図る。（計画） 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健夏季研修講座（食育）を7月30日（月）に実施、規準献立予定表・給食だより・食育だよりを月1回程度発行。 ・統一献立における地場産物の使用割合は、10.3%。（平成30年度実績値：天候不良による） ・第1回目を6月6日（水）、第2回目の担当者会を2月22日（金）にそれぞれ実施。 ・市内小学校全校で「給食時間マニュアル」に基づく給食指導を継続して実施。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き食育研修を、夏季研修講座に位置付け、継続して基準献立予定表、給食だより、食育だより等の発行を行っていく。 ・統一献立における地場産物の使用割合を15.4%以上を目指していく。 ・食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 ・給食時間の準備から後片付けまでの活動を通して、担任が計画的・継続的な指導を行うことにより児童に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせるために、「給食時間マニュアル」を市内全小学校で実施し、指導の充実を図る。 ・中学校完全給食課題対策ワーキングチームによる具体的課題についての検討。（給食時間マニュアルの中学校版の作成、教職員向け研修内容の精査、情報発信等）

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

(1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み

(2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(1)-1) (2)-1) (2)-2) (2)-3)	生活活動（労働、家事、通勤、通学など）を活用した身体活動量の増加の取り組み (●) ラジオ体操、ウォーキングなどの普及 (●) 健康増進センター、運動施設（体育会館・プール）等の活用 (●) 運動の各種教室等の実施 (●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	観光型ラジオ体操講座は主催部署の方針で産業まつりへの参加がかなわなかった。 地域イベント型ラジオ体操は希望するイベント日が重なり、引き受けられなかった事、台風の接近でイベントが中止になったため、6回の開催にとどまった。ウォーキング協会との健康教育は計画通り行えた。
① ③ ⑤ ⑦	健康づくり推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 地域、職域からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ラジオ体操やウォーキングに関する教室、講習等の実施 健康増進センターと連携した健康教室の実施 	保健所健康 づくり課	課題と 今後の方向 (改善案)	イベント型のラジオ体操講座は地域のグループ活動に結びつきにくいとため、方針を転換する。運動の教室で、直接呼びかけ、ラジオ体操や、グループ活動の良さを伝えていくとともに、ウォーキングや身体活動の増加についても啓発していく。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 地域イベント型ラジオ体操講座を年8回、観光イベント型ラジオ体操講座を年2回、継続実施する。 ウォーキング協会と共催で健康教育を実施する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 観光イベント型ラジオ体操講座をカレフェスティバルで実施、250人参加。 グリーンハイツ、逸見、長井、田浦、ハイランド、生涯現役フォーラムの6か所で実施、のべ2038人参加。花の国での開催予定は台風接近に伴い中止となった。 ウォーキング協会と共催で講話とウォーキングを組み合わせた健康教育を2回実施、のべ46人参加。 ラジオ体操の教室を年6回開催しのべ178人が参加。内容の変更、周知方法の工夫などを行った結果、前年度比69人の増加となった。 健康増進センターと連携して行う目的別教室を年4コース各回10回で開催、のべ722人参加。 ウォーキングの効用やイベントについて新たにホームページに掲載し、啓発を行った。 地域・職域健康教育でラジオ体操ほか身体活動についての教室を年14回開催、のべ453人参加。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキング協会と共催で行う健康教育はH31年度も継続して開催予定。 従来のラジオ体操教室を見直し、ラジオ体操やウォーキングの実技を含めた運動教室を年10回コミセン等で開催する。 地域、職域からの依頼による健康教育を実施していく。 健康増進センターと連携して行う目的別教室を年4コース各回10回で開催する。 ウォーキングサインのちらしを講演会や教室等で配布し、啓発をはかるとともに、ホームページでも啓発を継続していく。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

・イベント型ラジオ体操講座はなし

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

(1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み

(2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(2)-1)	ラジオ体操、ウォーキングなどの普及（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた	
(2)-2)	健康増進センター、運動施設（体育会館・プール）等の活用（●）					
(2)-3)	運動の各種教室等の実施（●）					
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	計画通りできたため。	
② ④ ⑥	市民レクリエーション事業 学校体育施設開放奨励事業 体育会館管理委託、 営繕工事 市民スポーツ教室事業	・夏休みを利用したラジオ体操の会の実施 ・ラジオ体操講習会の実施 ・学校体育館施設の地域住民等への開放の実施 ・体育会館等の適正な維持管理、修繕 ・幼児から高齢者へスポーツの機会を提供するためのスポーツ教室の開催	スポーツ振興課	課題と 今後の方向 (改善案)	今後も継続して学校施設の開放奨励事業を行う。体育会館の営繕工事は老朽化に合わせて予定通り行う。 ラジオ体操カード・精勤賞状の配布、スポーツ教室を継続して行う。	
30年度計画		30年度実績		31年度計画		
<夏休みを利用したラジオ体操の会の実施> ・ラジオ体操カード・精勤賞状を配布し、ラジオ体操の会実施のサポートを継続して行う。 <ラジオ体操講習会の実施> ・県立保健福祉大学と共催で6月と10月に講習会を実施予定。 <学校体育館施設の地域住民等への開放の実施> ・市内の全小中学校において、地域住民への開放を行う。 <体育会館等の適正な維持管理、修繕> ・3施設において大規模な営繕工事を予定している。 <幼児から高齢者へスポーツの機会を提供するためのスポーツ教室の開催> ・19教室52コースを実施予定。		→	<夏休みを利用したラジオ体操の会の実施> ・ラジオ体操カード・精勤賞状を配布し、ラジオ体操の会実施のサポートを継続して行った。 <ラジオ体操講習会の実施> ・県立保健福祉大学と共催で6月と10月に講習会を実施した。 <学校体育館施設の地域住民等への開放の実施> ・市内の全小中学校において、地域住民への開放を行った。 <体育会館等の適正な維持管理、修繕> ・3施設において大規模な営繕工事を予定通り実施した。 <幼児から高齢者へスポーツの機会を提供するためのスポーツ教室の開催> ・19教室52コースを予定通り実施した。			<夏休みを利用したラジオ体操の会の実施> ・ラジオ体操カード・精勤賞状を配布し、ラジオ体操の会実施のサポートを継続して行う。 <学校体育館施設の地域住民等への開放の実施> ・学校施設開放奨励事業は小学校46校中学校23校計72施設の校庭と体育館において、地域住民への開放を行う。 <体育会館等の適正な維持管理、修繕> ・2施設において大規模な営繕工事を予定している。 <幼児から高齢者へスポーツの機会を提供するためのスポーツ教室の開催> ・20教室53コースを実施予定。 <ラジオ体操講習会> 31年度は、予算の確保ができず実施しない。他の啓発方法を検討していく。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

(1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み

(2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(2)-3)	運動の各種教室等の実施（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由		
⑧	介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防に関する知識の普及と運動習慣の増進を目的とした教室の実施 地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施 	高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 予定していた計画は全て実施することができた。 関節らくらく教室と骨密度アップ教室は、毎回定員を大きく上回る応募があり、抽選を行っている。 		
				課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 関節らくらく教室は、同じ内容を12会場 で実施していたが、「基礎コース」6会場 と「ステップアップコース」6会場に変更 した。 	
30年度計画		30年度実績		31年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> （普及）生涯現役フォーラム 1回 500人 （普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携） 9コミセン×1回 （普及）関節らくらく教室 4日コース×12会場 定員35人 （普及）骨密度アップ教室 6日コース×4会場 定員40人 （普及）複合型介護予防教室 2日コース×4会場 定員30人 （地域）地域型介護予防教室 290回 5,800人 *高齢者体力づくり教室は、平成29年度で終了しました。 		→	<ul style="list-style-type: none"> （普及）生涯現役フォーラム（介護予防普及啓発講演会） 1回 132人 （普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携）（運動） 9回 235人 （普及）関節らくらく教室 48回 延1,285人 （普及）骨密度アップ教室 24回 延651人 （普及）複合型介護予防教室 8回 延97人 （地域）地域型介護予防教室 230回 延4,525人 			<ul style="list-style-type: none"> （普及）生涯現役フォーラム（介護予防普及啓発講演会） 1回 500人 （普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携） 9コミセン×1回 （普及）関節らくらく教室 4日コース×12会場 定員35人 （普及）骨密度アップ教室 6日コース×4会場 定員40人 （普及）専門職が行く！健康長寿のコツ（複合）1日コース×12会場 定員20人×5会場+30人×1会場+35人×6会場 （地域）地域型介護予防教室 290回 5,800人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：休養・こころの健康

(1) 活動と休養のバランスをとることの重要性の推進

(2) こころの健康づくり(自殺対策)の推進

(1)-1)	睡眠と生活習慣病は関連があるという知識の普及啓発 (●)	30年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた		
(1)-2)	生活リズムを整えることの重要性についての啓発 (●)				
(2)-1)	相談窓口等の情報提供 (●)				
(2)-2)	各種講座・講演等の実施 (●)				
(2)-3)	サポート体制の充実(ゲートキーパーの育成等) (●)				
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
① ② ③ ④ ⑥	健康教育事業 精神保健対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病と睡眠に関する健康教室の実施 地域からの依頼による健康教育の実施 職域との連携による健康教育の実施 休養に関する健康教室の実施 相談することの大切さについての啓発 相談機関を掲載した冊子の配布 ホームページ上に相談機関の掲載 自殺対策キャンペーンの実施 こころの病気に視点をいた健康づくり教室の実施 講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施 	保健所健康 づくり課	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の少ない事業もあったが、予定していた計画はすべて実施することができた。 各事業は引き続き継続して実施する。 自殺対策を計画どおり実施できるよう、進行管理に努めたい。 	
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 自殺予防街頭キャンペーン(9月、3月)の実施 相談窓口紹介冊子「よこすか心のホットライン」の配布。 ゲートキーパー養成研修及びフォローアップ研修会の開催。 横須賀市自殺対策計画の策定。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 自殺予防街頭キャンペーンの実施(2日4回) よこすか心のホットラインの配布(13,117冊) よこすか心のホットラインホームページ掲載 ゲートキーパー養成研修の開催(10回) ゲートキーパー登録制度の実施(102人) 横須賀市自殺対策計画の策定 自殺対策計画策定委員会の開催(4回) 自殺対策推進本部会議の開催(3回) 自殺対策計画策定WGの開催(3回) 自殺対策連絡会の開催(2回) ハイリスク者支援連携会議の開催(1回) こころの健康づくり教室の開催(3回) 地域依頼による教室の開催(8回) 自殺未遂者支援の実施(67人) 自殺未遂者対策研修会の開催(1回) 自死遺族分ち合いの会の開催(6回) 自死遺族個別相談会の開催(12回) 性的マイノリティ分ち合いの会開催補助(12回) 自殺対策研修会の開催(3回) 包括相談会の開催(2回) アウトリーチ包括相談の実施(2回) 自殺未遂者検討会の開催(2回) 健康づくり講演会「知って得する良い睡眠の秘訣～心も身体も健康に～」を開催。139名が参加。 地域や職域からの要請により、地域市民・職域健康教室において休養に関する講話を3回行った。合計122人が聴講した。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市自殺対策計画の進行管理 自殺対策推進本部会議の開催 自殺対策推進課長会議の開催 自殺対策推進協議会の開催 自殺予防街頭キャンペーンの実施 「よこすか心のホットライン」の配布 「よこすか心のホットライン」ホームページ掲載 ゲートキーパー養成研修(初級・中級・上級)の開催 ゲートキーパー登録制度の実施 ハイリスク者支援連携会議の開催 こころの健康づくり教室の開催 地域依頼による教室の開催 自殺未遂者支援の実施 自死遺族分ち合いの会の開催 自死遺族個別相談会の開催 自死遺族対策研修会の開催 性的マイノリティ分ち合いの会の開催補助 自殺対策研修会の開催 包括相談会の開催 アウトリーチ包括相談の実施 自殺未遂者検討会の開催 昨年度に引き続き、地域や職域からの要望に応じて、休養に関する講話を実施していく。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：休養・こころの健康

(1) 活動と休養のバランスをとることの重要性の推進

(2) こころの健康づくり（自殺対策）の推進

(2)-2)	各種講座・講演等の実施（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 参加人数は少なかったが、予定通り実施することができた。 参加人数については、広報等に掲載するだけでなく、チラシを配布するなど積極的に集客を行った。
⑤	介護予防普及啓発事業	・高齢者のうつ予防教室の実施	高齢福祉課	課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き継続実施する。 健康長寿のDVD等により、うつ予防の大切さについて普及啓発を行う。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> （普及）うつ予防教室 13日×1コース×20人 （普及）うつ予防教室ファシリテーター養成研修 3日×20人 		→ →	<ul style="list-style-type: none"> （普及）うつ予防教室 13回 148人 （普及）うつ予防教室ファシリテーター養成研修 3回 33人 		<ul style="list-style-type: none"> （普及）うつ予防教室 13日×1コース×20人 （普及）うつ予防教室ファシリテーター養成研修 3日×20人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

1) 2) 3) 4)	たばこをやめたい人及びその家族への支援（●） 未成年者に対する喫煙防止の取り組み（●） COPD（慢性閉塞性肺疾患）の知識の普及（●） 喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
① ④ ⑤ ⑦	健康教育事業 健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 広報紙等での啓発 喫煙・受動喫煙に関する健康教育の実施 地域、職域等へのチラシやポスターの配布 各種イベントによる啓発 	保健所健康 づくり課	<p>H30年度卒煙教室受講者の禁煙成功率は、前年度同様に6割であったので、卒煙教室を実施することに意義があったと評価する。</p> <p>市立図書館のパネル展示し来館者への受動喫煙防止対策に向けた準備として、来館者への受動喫煙防止啓発ができた。</p>	<p>健康増進法の改正にともない受動喫煙防止（2020年4月の全面施行）に向けた取り組みをしていく。</p>
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き「スパッと卒煙教室」を年6回実施予定。 ポスター・チラシの配布や県立高校への喫煙防止教育も引き続き行う。 市役所庁舎内にてパネル展示を実施予定。 市立図書館にてパネルを活用した啓発を実施予定。 健康フェアで普及啓発を実施予定。 新規で外部講師を招き、「受動喫煙防止講演会」を実施予定。 		<ul style="list-style-type: none"> H30年度卒煙教室（6回）実施／受講者総数【15人】 市内県立高等学校（2校）で喫煙防止健康教育実施。受講者総数【245人】 「たばこの健康被害について」のテーマで世界禁煙デーの期間に本庁舎内展示コーナーへパネル展示を実施。 パネル展示実施：中央図書館【来館者19,207人】／北図書館【来館者8,038人】／南図書館【来館者13,273人】 イオン横須賀店で実施した健康フェアで2日間の呼気検査を実施。受検者総数【139人】 受動喫煙防止講演会（テーマ「受動喫煙とは何か？」～万病のもと？たばこが身体に及ぼす影響）実施。受講者総数【62人】 受動喫煙防止ポスターを複製し、市内医療機関など関連施設へポスター掲示（1,221ヶ所）へ依頼。 受動喫煙防止対策に向けた問い合わせQ&A作成。 		<ul style="list-style-type: none"> H30年度同様「スパッと卒煙教室」年6回実施。 受動喫煙防止ポスターを複製して、市内医療機関など関連施設へポスター掲示依頼。肺の立体モデルを教材として使用することで効果的な教室を実施。 前年度に引き続き県立高校等へ喫煙防止教育実施。 テーマ「たばこの健康被害及び受動喫煙防止対策について」本庁舎内展示コーナーに世界禁煙デー期間でのパネル展示を実施。 受動喫煙防止対策では、第一種施設への受動喫煙防止対策の情報提供及び各関係機関あて通知文発送。 第2種事業者（小規模飲食店を対象）向け説明会の実施。 喫煙に関する情報をホームページに掲載。 受動喫煙防止対策に関する啓発での駅頭キャンペーンティッシュ配布）実施。 健康フェアにて肺機能比較モデル使用した啓発及び希望者への呼気検査実施。ポケットティッシュ・リーフレットなど配布。 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

2)	未成年者に対する喫煙防止の取り組み（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	全体件数の減少はあるが、喫煙については一定数の割合はあり、特に高校生年齢での喫煙での指導件数の減少幅が少なく、特に喫煙に関する指導を積極的に行った結果と言える。
②	青少年相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導の実施 ・非行防止講座の開催 ・青少年健全育成協力店の登録 	こども青少 年支援課	課題と 今後の方向 (改善案)	これまでの中央地区繁華街での巡回指導での未成年喫煙者への声掛けとともに、公用車による市内各地区への巡回指導の強化。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、指導・助言にかかわらず、積極的に若者に声を掛けていくこととする。 ・非行防止講座の実施。 ・引き続き協力店の開拓を行い、店に対して事業の意義を伝え理解を求めたい。 		→	巡回指導は、青少年に対する指導や声かけ等を413件行い、指導内容としては、高校生の喫煙や中・高校生の遊技場出入に対する声掛け等が多く、平成30年度の喫煙指導件数は126件（全体の約31%）であった。巡回場所についても、繁華街だけでなく、児童・生徒ブロック別情報交換会等で得た地区の情報も踏まえながら、公用車による巡回も行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・非行防止講座の中で、巡回指導員の日々の活動や青少年との関わり方について話をした。 ・青少年健全育成協力店は、新規登録が7店舗あった。閉店してしまった店舗があったため、平成30年度末現在373店舗となった。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、指導・助言にかかわらず、積極的に若者に声を掛けていくこととする。 ・非行防止講座の実施。 ・引き続き青少年健全育成協力店の開拓を行い、店に対して事業の意義を伝え理解を求め、育成店向け非行防止講座も引き続き開催する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

2)	未成年者に対する喫煙防止の取り組み（●）			30年度 取組につい での担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・計画中の事業について、予定通り実施することができた。
③	学校保健関係指導	・学習指導要領解説に基づく学習指導	保健体育課	課題と 今後の方向 (改善案)	・新学習指導要領（小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から全面実施）に基づく学習活動の充実を図る。 （参考）薬物乱用防止教育に係る予算措置の拡充を求める。（小学校46校、中学校23校分）
30年度計画			30年度実績		31年度計画
・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。		→	・学習指導要領に基づく学習指導を実施。（喫煙） （参考）発展学習として、小学校30校において薬物乱用防止キャラバンカーを各校に派遣実施。 （参考）発展学習として、中学校のべ19校において外部講師による薬物乱用防止教室を実施。		・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

4)	喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	妊娠・出産の機会を捉え、喫煙や受動喫煙の害について知識の普及をすることができた。
⑥	周産期支援事業 こんにちは赤ちゃん 事業	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時の保健指導 妊娠期から子育て期の各種教室の実施 生後4カ月までの乳児およびその保護者の全戸訪問の実施 	こども健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業を引き続き継続して実施する。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時、周産期の各種教室、こんにちは赤ちゃん訪問等の機会に、喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及に努める。 		→	母子健康手帳交付時面接、こんにちは赤ちゃん訪問時、プレママプレパパ教室32回（平日12回土曜日20回）で、喫煙及び受動喫煙の害について普及啓発した。また、必要時卒煙教室を案内した。		母子健康手帳交付時、周産期の各種教室、こんにちは赤ちゃん訪問等の機会に、喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

1)	身体に負担をかけない飲み方の普及啓発（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	講演会、健康教育では飲酒も取り上げて実施することができたが、啓発・情報発信については積極的でなかった。
①	健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、職域等へのチラシやポスターの配布 ・職域との連携による健康教育の実施 ・健康教室の実施 	保健所健康 づくり課	課題と 今後の方向 (改善案)	情報発信を計画的に実施する。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各種啓発を継続する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠や休養をテーマとした講演会・健康教育で睡眠導入のために飲酒する人もいることを取り上げ、適正飲酒を盛り込み、実施した。 睡眠講演会は12月9日（日）に実施し、139人の参加があった。地域・職域での健康教育は3回実施し、120人が参加した。 ・ホームページの適正飲酒量についての掲載内容を実践版に合わせて修正した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒をメインテーマとした健康教育は集客が難しいため、地域や職域から依頼があった健康教育を実施する際はできるだけ適正飲酒の内容を盛り込んで実施する。 ・新規に取り組む健康づくり情報紙の内容に適正飲酒を取り上げ掲載する。 ・忘年会シーズンに庁内掲示板に適正飲酒を呼びかける文章を掲載する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

2)	未成年者に対する飲酒防止の取り組み（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	青少年健全育成協力店向けに青少年非行の概要や青少年の健全育成に関する非行防止講座を実施する等、青少年健全育成啓発活動を行った。
②	青少年相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導の実施 ・非行防止講座の開催 ・青少年健全育成協力店の登録 	こども青少年支援課	課題と今後の方向(改善案)	青少年健全育成協力店の開拓に当たり、飲食店、小売業者等に対して未成年者への酒類の提供や販売を行わない事への申し入れと非行防止講座において、未成年者の飲酒の影響に関する内容を盛り込む。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、指導・助言にかかわらず、積極的に若者に声を掛けていくこととする。 ・非行防止講座の実施。 ・引き続き協力店の開拓を行い、店に対して事業の意義を伝え理解を求めたい。 		→	巡回指導は、青少年に対する指導や声かけ等を413件行った。		巡回指導は、指導・助言にかかわらず、積極的に若者に声を掛けていくこととする。
		→	・非行防止講座の中で、巡回指導員の日々の活動や青少年との関わり方について話をした。		・非行防止講座の実施と青少年健全育成に関する内容の充実。
		→	・青少年健全育成協力店は、新規登録が7店舗あった。閉店してしまった店舗があったため、平成30年度末現在373店舗となった。		・引き続き協力店の開拓を行い、店に対して事業の意義を伝え理解を求めたい。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

2)	未成年者に対する飲酒防止の取り組み（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・計画中の事業について、予定通り実施することができた。
③	学校保健関係指導	・学習指導要領解説に基づく学習指導	保健体育課	課題と 今後の方向 (改善案)	・新学習指導要領（小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から全面実施）に基づく学習活動の充実を図る。 （参考）薬物乱用防止教育に係る予算措置の拡充を求める。（小学校46校、中学校23校分）
30年度計画			30年度実績		31年度計画
・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。		→	・学習指導要領に基づく学習指導を実施。（喫煙） （参考）発展学習として、小学校30校において薬物乱用防止キャラバンカーを各校に派遣実施。 （参考）発展学習として、中学校のべ19校において外部講師による薬物乱用防止教室を実施。		・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

3)	妊娠、授乳期の飲酒をなくす取り組み (●)			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	妊娠、授乳期の飲酒の害について普及啓発 ができた。
④	周産期支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時の保健指導 妊娠期から子育て期の各種教室の実施 	こども健康 課	課題と 今後の方向 (改善案)	周産期支援事業を引き続き継続して実施す る。
30年度計画			30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 母子手帳交付時面接や妊娠期から子育て期の各種教室において母乳をとおして飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について啓発を行う。 		→	母子健康手帳交付時面接やプレママプレパパ教室の中で、飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について説明し啓発を行った。		母子手帳交付時面接や妊娠期から子育て期の各種教室において母乳をとおして飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について啓発を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：歯・口腔の健康

1)	歯科健診受診者を増やす取り組み（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
2)	歯科疾患が全身疾患に関連することの周知（●）				
3)	各自の歯の状態にあった歯みがきと歯間の清掃の普及啓発（●）				
4)	咀嚼の大切さの啓発（●■）				
5)	3歳でう蝕のない児を増やす取り組み（●）				
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	予定していた計画についてはすべて実施できた。
① ② ④ ⑤ ⑥	歯科保健事業	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6カ月児、3歳児健康診査時や学校歯科巡回教室、地域等からの依頼による健康づくり教室の際、保護者等への歯科健診受診についての普及啓発 ・成人健康教室の実施 ・学校歯科巡回教室の実施 ・妊娠中に実施する教室 ・歯科健康診査の実施 ・ライフステージにあわせた歯科指導・各種健康教室の実施 ・各種相談会等相談事業の実施 ・各種イベント等による啓発 ・1歳6カ月児、2歳6カ月児の歯科健康診査 	保健所健康 づくり課 (健康対策 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業を継続していく。集団フッ化物洗口をはじめライフ ステージに応じたフッ化物応用とオーラルフレイル予防の 周知を図る。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各事業を実施。 ・生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられるよう、ライフステージに応じたフッ化物の利用を推奨する。 ・母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、生まれてくる子どもを含めた歯科に関する健康観の向上について積極的に周知する。 ・特定健診の問診票に歯科に関する質問項目が加わることとなったことに合わせ、保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康力アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、結果を返すことによって、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけをする。 ・ライフステージにあわせた健康教室の実施で、オーラルフレイル予防について積極的に周知する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各事業を実施。 ・生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられるよう、ライフステージに応じたフッ化物の利用を推奨した。 ・母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、生まれてくる子どもを含めた歯科に関する健康観の向上について積極的に周知した。妊婦歯科検診受診者は320人（受診率 13.7 %） ・保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康力アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、結果を返すことによって、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけを受診者の35%に実施した。 ・ライフステージにあわせた健康教室の実施で、オーラルフレイル予防について周知した。 <ul style="list-style-type: none"> ・歯と口の健康づくり教室 32回 ・オーラルフレイル予防教室～お口の健康ミニ教室～ 49回 ・集団フッ化物洗口を市立保育園10園で実施した。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業の実施。 ・18歳以上の者に対し歯周病検診を実施する。 ・母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、歯科に関する健康観の向上について啓発し、乳幼児期の歯科保健の向上を図る。 ・特定健診の問診票に歯科に関する質問項目が平成30年度から加わることとなったことに合わせ、保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康力アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、回答者に対して、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけをする。 ・ライフステージにあわせた健康教室を実施し、オーラルフレイル予防について啓発する。 ・集団フッ化物洗口を市立保育園10園に加え、市立幼稚園2園で実施する。 ・全市立小学校 全学級に対して、歯科巡回教室を実施する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：歯・口腔の健康

2)	歯科疾患が全身疾患に関連することの周知（●）			30年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・参加人数の少ない事業もあったが、予定していた計画は全て実施することができた。
③	基礎身体能力向上事業 介護予防普及啓発事業	・介護予防に関する知識の普及と教室の実施	高齢福祉課	課題と 今後の方向 (改善案)	・引き続き継続して実施する。 ・のみこみらくらく教室は、実施内容および日数等の見直しを行った。
30年度計画		30年度実績		31年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・（普及）のみこみらくらく教室（歯科担当分） 3コース×1日 定員15人 ・（普及）口腔機能キャンペーン 1,000人（生涯現役フォーラム+高齢者（幸齢者）健康のつどい） ・（普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携）9コミセン×1回 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・（普及）のみこみらくらく教室（歯科担当分） 3回 21人 ・（普及）口腔機能キャンペーン（生涯現役フォーラム+高齢者（幸齢者）健康のつどい） 730人 ・（普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携）（口腔）9回 258人 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・（普及）のみこみらくらく教室（歯科担当分） 3コース×1日 定員15人 ・（普及）口腔機能キャンペーン 1,000人（生涯現役フォーラム+高齢者（幸齢者）健康のつどい） ・（普及）生涯現役講座（コミュニティセンターと連携）9コミセン×1回

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画